

# 岡山市教員等育成指標

	( 頁 )
I 岡山市の目指す教職員像 .....	1
III 就学前	
1 指標	
(1) 教員等 (岡山市版) .....	2
(2) 園長 (岡山市版) .....	3
2 研修体系 .....	4
3 研修ステージ .....	5
4 キャリアステージ .....	6
5 資質能力と研修体系の相関 .....	7

平成29年12月

岡山市・岡山市教育委員会

## I 岡山市の目指す教職員像

### POINT!

**情熱、力量、人間力を有し、学び続ける教職員**を目指します。

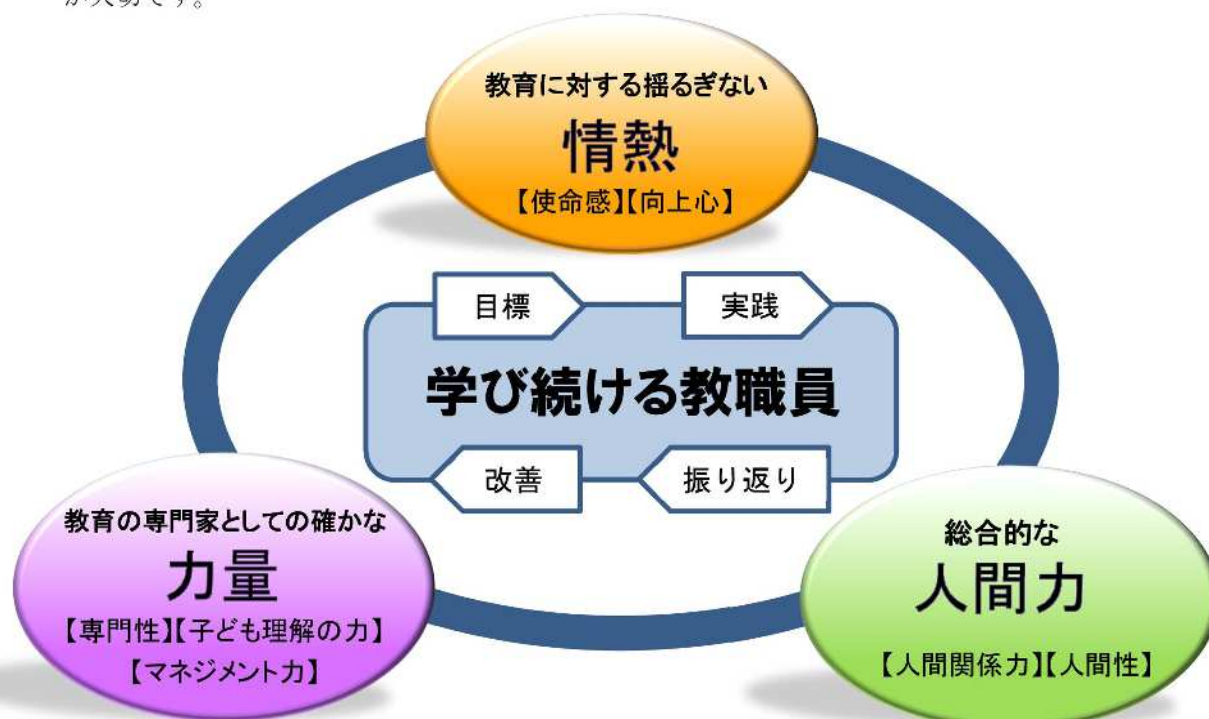
○「学び続ける」とは、自分に求められる資質・能力に向けて**目標**をもち、**実践**を積み重ね、その実践を**振り返り、改善**することを繰り返して、資質・能力を磨いていくことです。

「自立に向かって成長する子ども」の育成のために、教職員に求める資質・能力は「教育に対する揺るぎない情熱」「教育の専門家としての確かな力量」「総合的な人間力」です。そして、これらの資質・能力のさらなる高まりを意識し、磨いていく「学び続ける教職員」を目指します。

「教育は人なり」という言葉があります。「チーム学校園」として子どもに関わる全ての教職員には、「教育に対する揺るぎない情熱」、つまり使命感や向上心をもち、子どもとともに成長する中で、より良い指導者であるよう常に努める姿勢が求められています。また、子どもに必要な資質・能力を身に付け、一人一人に応じた的確な支援を行うには、「教育の専門家としての確かな力量」である専門性、子どもを理解する力、自分の役割を果たすためのマネジメント力を備えるとともに、それらの資質・能力をいかんなく発揮することが求められます。さらには、子ども、保護者、地域住民、あるいは仲間の教職員等と信頼関係を築き、互いにつながり合うことのできる人間関係力や人間性といった「総合的な人間力」が不可欠です。

教職員一人一人は、自分に求められているこれらの資質・能力に向けて、目標をもち、実践を積み重ねながら、振り返り、改善することを繰り返し、学び続けることが重要です。また、教職員全体が、互いの資質・能力の向上を意識し、子どもや学校園、地域の実態、社会の変化に合わせながら、学び続けることも必要です。

さらに、教職員が子どもと向き合うための時間を充実させ、情熱、力量、人間力を発揮することが、「自立に向かって成長する子ども」の育成につながるということを実感できるようにすることが大切です。



Ⅲ 就学前  
1 指標 (1) 教員等

岡山市の教員等の資質能力に関する指標【就学前】

教員等(就学前)

岡山市・岡山市教育委員会

ステージ		(採用時)	I 基礎形成期	II 向上期	III 充実期	IV 深化・発展期	岡山市の 目指す教 職員像	
		(採用時に求める資質能力)	教職員として必要な <b>基礎・基本</b> を身に付ける	基礎・基本をもとに、積極的に <b>実践</b> を積み重ねる	自らの実践をもとに、後輩の育成に貢献し、 <b>ミドルリーダー</b> として園運営に積極的に参画する	<b>園組織の活性化</b> を図り、リーダーシップを発揮する		
教職に 必要な 素養	<b>A 使命感</b> ① 使命感・情熱 ② 倫理観	①子供のより良い成長を目指し、保育活動に意欲をもって臨むことができる。 ②社会人としての自覚をもち、法令等を遵守している。	①常に子供のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感をもって教育活動にあたることができる。 ②教育公務員としての自覚をもち、法令等を遵守し誠実かつ公正に職務を遂行することができる。	①常に子供のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることができる。 ②園内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。	①子供のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることができる。 ②園内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。	①子供のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることができる。 ②園内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。	揺 教 育 に な 対 い す 情 熱	
	<b>B 向上心</b> ① 自己研鑽 ② 今日的な教育課題への対応力	①優れた教員を目指し、謙虚に、積極的に学ぼうとする姿勢がある。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に関心をもち、解決に向けて、自分を成長させることができる。	①より優れた教員を目指して、研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に関心をもち、解決に向け、自分を成長させることができる。	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や今日的な教育課題(※)に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。		総 合 的 な 人 間 力
	※ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保育改善、カリキュラム・マネジメントの充実、健康・安全教育、子育て支援等、内容面については研修において「力量」の視点から育成す							
	<b>C 人間関係力</b> ① 礼儀・社会性 ② 他者との協調	①礼儀作法等、対人関係力の基本を身に付けている。 ②人間関係の重要性を理解し、積極的にコミュニケーションを図ることができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等、社会人としての良識を身に付けた対応ができる。 ②積極的にコミュニケーションを図るとともに、他者と協調することができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。	
	<b>D 人間性</b> ① 人間的魅力 ② 人権尊重 ③ 健康管理	①広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意識をもっている。 ②人権に対する基礎的知識や人権尊重の態度を身に付けている。 ③健康的な生活習慣を維持し、自己の健康管理を行うことができる。	①広い教養と経験をもとに、周囲から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚を高め、相手の立場を尊重しながら、他者に接することができる。 ③自己のストレス解消法を見つけ、明日への活力につなげることができる。	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。	
<b>E マネジメント力</b> ① 学年園経営 園務の遂行 ② 職場のOJT	①関係者と情報の連絡調整をしながら、効率的に作業に取り組むことができる。 ②所属する組織の中で与えられた役割を自覚し、共に成長しようとする意識をもっている。	①管理職や同僚等に報告・連絡・相談を適切に行いながら、計画的に園務に取り組むことができる。 ②管理職や同僚等からの指導・助言を謙虚に受け止め、柔軟に取り入れ、自主的な学びの場を求めることができる。	①学年団組織の経営について参画・調整しながら、主体的・計画的に園務に取り組むことができる。 ②メンターとしての自覚をもち、若手教員の課題や悩みに寄り添い、日常的に適切な助言を行うことができる。	①危機管理や園の課題について改善策を提案しながら、広く積極的・効率的に園務に取り組むことができる。 ②ミドルリーダーとしての自覚をもち、若手教員と園内の教職員をつなぐコーディネーター的な役割を担うことができる。	①園内の教職員と意識や取組の共有を図りながら、中核として園務に適切に取り組むことができる。 ②若手教員やメンターを支援し、意図的・計画的・組織的に園全体のOJTを推進することができる。	①園内の教職員と意識や取組の共有を図りながら、中核として園務に適切に取り組むことができる。 ②若手教員やメンターを支援し、意図的・計画的・組織的に園全体のOJTを推進することができる。		
教育・ 保育の 実践	<b>F 保育構想力</b>	○幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針を踏まえた保育の在り方を理解しており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保育のイメージをもつことができる。	○子供の興味や関心を踏まえ、ねらいを設定し、達成するために、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保育づくりに取り組むことができる。	○子供の興味や関心を捉え、教材研究を行い、意図的・計画的に主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保育づくりに取り組むことができる。	○子供の発達段階や「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から保育内容の精選や指導方法の改善に取り組むことができる。 ○園内研究に主体的に参画し、他の教職員が保育を計画する際に保育の構想について助言することができる。	○中学校区における一貫教育の系統や地域の特色を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から魅力のある保育づくりに取り組むことができる。 ○園内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることができる。		
	<b>G 保育展開力</b>	○言葉掛けや絵本の読み聞かせ等の基本的な保育技術を身に付けている。	○子供の反応や思いを大切にされた保育を柔軟に展開することができる。	○子供の思いや願いを実現するためのより有効な手立てを探り、創造的・発展的な保育を展開することができる。	○園内の研究主題に応じた効果的な教材や指導方法を工夫し、提案性のある保育を積極的に公開することができる。 ○園内研究の推進を図り、保育の展開についての確かな助言をすることができる。	○園内の模範として保育を公開するなど、ニーズに応じて保育改善のための具体的な実践に取り組むことができる。 ○園内の教職員の経験や能力を考慮しながら指導助言を行い、保育力向上に取り組む意欲を高めることができる。		
	<b>H 保育改善力</b>	○保育を分析し改善する意義を理解している。	○子供の姿や保育を振り返り、次の保育に活かすことができる。基本的な指導技術の向上に取り組むことができる。	○子供の姿からねらいや内容等を修正したり、環境を再構成したりし、指導に活かすことができる。 ○自己の専門性の向上、課題や苦手分野の改善に取り組むことができる。	○園内研究の充実・改善を図り、適切な助言ができる。	○園内の保育力に関する課題を明らかにし、年間指導計画等の改善に取り組むことができる。		
子供 理解・ 指導力	<b>I 子供理解・指導力</b> ① 基本的な関わり方 ② 集団づくり ③ 家庭等との連携	①子供理解の基本を身に付け、一人一人を大切にしながら保育に携わることができる。 ①子供の発達や生活リズムを理解している。 ①子供の疾病や事故防止の重要性について理解している。 ②学級経営の基本や、互いの個性や多様性を認め合う集団づくりの大切さを理解している。 ③家庭・地域・関係機関との連携の在り方を理解している。	①子供が安定した生活を送れるように、一人一人に応じた柔軟で応答的な環境構成や関わりができる。子供の健康や安全に関する認識を深め、保健的で安全な環境をつくることができる。 ①子供との積極的な関わりの中で、発達を理解し、適切な指導や支援をすることができる。 ②学級経営の取組方法を学び、先輩教員や管理職に相談しながら適切に集団づくりを進めることができる。 ③家庭との連携の大切さを認識し、情報共有を図ることができる。	①様々な情報に基づき、子供の心情や行動を的確に理解し、一人一人の成長・発達の実態に即した適切な指導や支援をすることができる。 ②学級経営の様々な取組方法をもとに、創意工夫をしながら実態に応じた集団づくりを進めることができる。 ③家庭・地域と連携を図り、信頼関係を築くことができる。	①子供の発達を見通して、一人一人の発達の過程に応じた適切な援助や関わりができる。保健的で安全な環境をつくるために、園の職員間の連携や協力体制づくりを進めることができる。 ①子供理解について他の教職員からの相談に応じ、一人一人の個性を踏まえた適切な指導や支援について助言をすることができる。 ②信頼される学級経営に取り組むとともに、学年の子供の集団づくりを進めることができる。 ③家庭・地域・関係機関と連携を図り、家庭支援の視点ももち、適切な対応を行うことができる。	①子供の個性を最大限に伸ばすための適切な指導体制や支援体制を園内に構築することができる。 ②模範となる学級経営に取り組むとともに、園全体の子供の集団づくりを進めることができる。 ③家庭・地域・関係機関との連携を深め、問題解決へ向けての推進体制を構築することができる。	情 熱 ・ 力 量 ・ 人 間 力 を 有 し 学 び 続 け る 教 職 員	
		<b>J 特別な配慮や支援を要する子供へ対応する力</b>	○特別な配慮を要する子供一人一人の実態に応じた指導や支援をすることができる。	○特別な配慮を要する子供一人一人の背景や原因を的確に把握し、適切な指導や支援をすることができる。	○積極的かつ計画的に園内の特別支援教育コーディネーター及び関係機関と連携し、指導や支援を推進することができる。	○特別な配慮を要する子供一人一人の背景や原因を的確に把握し、適切な指導や支援をすることができる。		○特別な配慮を要する子供一人一人の実態に応じた適切な援助や関わりができる。保健的で安全な環境をつくるために、園の職員間の連携や協力体制づくりを進めることができる。
情報 活用	<b>K 情報活用</b>	○情報モラルや情報機器について基礎的な知識を身に付けている。	○保育における子供の体験と情報機器との関連を考慮し、保育実践に活用していくことができる。	○保育における子供の体験と情報機器との関連を考慮し、計画的に保育実践に活用していくことができる。	○保育における子供の体験と情報機器との関連を考慮し、計画的に保育実践に活用していくことができる。自らの実践を基に園内全体に活用を推進することができる。	○保育における子供の体験と情報機器との関連を考慮し、計画的に保育実践に活用していくことができる。自らの実践を基に園内全体に活用を推進することができる。		
		採用時	1 年目～3 年目	4 年目～10 年目	11 年目～15 年目	16 年目以上	2	

1 指標 (2) 園長

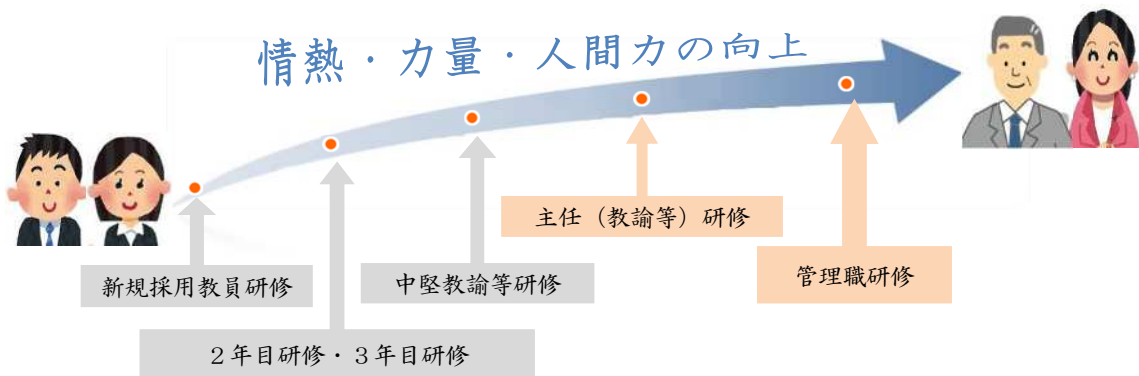
園長

岡山市の園長に関する指標

岡山市・岡山市教育委員会

		園長
<b>教育に対する揺るぎない情熱</b> ①使命感 ②向上心		①使命感と高潔な教育理念をもち、組織の責任者としての役割を果たすことができる。 ②常に社会の変化や今日的な教育課題に目を向け、謙虚な姿勢で研修に努め、学び続けることができる。
学校経営・学校管理	<b>園経営</b> ①ビジョン ②協働	①子供や地域の実態を把握し、「岡山っ子育て条例」を踏まえた園の教育ビジョンを示すことができる。 ②園が機能する組織作りを行うとともに、教職員と取組の方向性の共有を図り、園内に協働の文化を醸成することができる。
	<b>指導力・先見性</b> ①保育力等 ②自己研鑽・先進性	①優れた指導力の下に指導助言を行い、教職員の保育力や学級経営力等を伸ばすとともに、研修等の実施に努め園の力を高めていくことができる。 ②常に先見性や探究心をもち、市の施策や国の動向を理解し、柔軟な対応をすることに努めるとともに、園内外の環境分析を適切に行い、特色ある園づくりに向けたリーダーシップを発揮することができる。
	<b>家庭・地域等との連携</b> ①発信 ②連携・協働	①園の現状やビジョン等を家庭・地域等に発信するとともに相互の意見交換等の機会を充実させることで開かれた園を構築することができる。 ②家庭・地域等と連携・協働して、子供が愛されていると実感できる家庭、学校園、地域社会の実現を推進することができる。
	<b>危機管理・教育環境の整備</b> ①危機管理 ②園環境の管理	①危機管理体制の整備や事故等の未然防止に努めるとともに、不測の事態に対しても迅速かつ適切に対処することができる。 ②園環境の整備や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。
教職員人事管理	<b>教職員理解</b>	○教職員との良好な人間関係を築き、円滑なコミュニケーションにより、意思の疎通を図ることができる。
	<b>人材育成</b> ①人材育成と人事評価 ②資質向上に関する指導助言	①教職員一人一人の適性等を把握し、能力が最大限に発揮できるよう、意図的・計画的・組織的な人材育成と適正な人事評価を行うことができる。 ②教員一人一人と研修等に関する記録を活用しつつ、対話を重ね、研修受講等の資質の向上方策について適切に指導助言を行うことができる。
	<b>教職員管理</b>	○教職員に法令・通知等を周知徹底するなどの服務管理とともに、一人一人の勤務時間管理、健康管理に努めるなどの労務管理を適切に行うことができる。
<b>総合的な人間力</b> ①人間関係力 ②人間性 ③健康管理		①模範となる礼儀・社会性を備え、組織全員の信頼関係をつくり出すことができる。 ②誰からも信頼される高い識見と人間的魅力、洗練された人権感覚をもち、人権尊重の推進を図ることができる。 ③教職員のメンタルヘルスと働き方改革を推進することができる。

## 2 研修体系【就学前】



### I 悉皆研修

経験年数に応じて求められる、必要な知識技能等の習得をねらいとした研修

- ・新規採用教員研修 ・2年目研修 ・3年目研修 ・中堅教諭等研修
- ・会計年度任用職員研修 等

担当している職務の遂行に必要な知識技能等の習得や向上をねらいとした研修

- ・園長研修 ・主任（教諭等）研修 ・合同職員研修
- ・特別支援教育担当者研修 ・各担当者研修 等

### II 希望研修

保育内容等の指導力の充実，向上をねらいとした研修

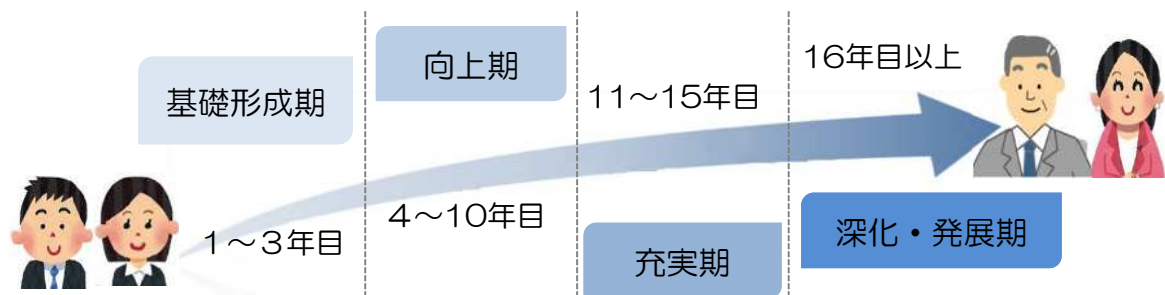
- ・保育実技研修 ・就学前情報活用研修 ・保育力アップ研修
- ・特別支援教育・障害児保育研修 等

各種教育課題の解決に向けての知識技能等の充実，向上をねらいとした研修

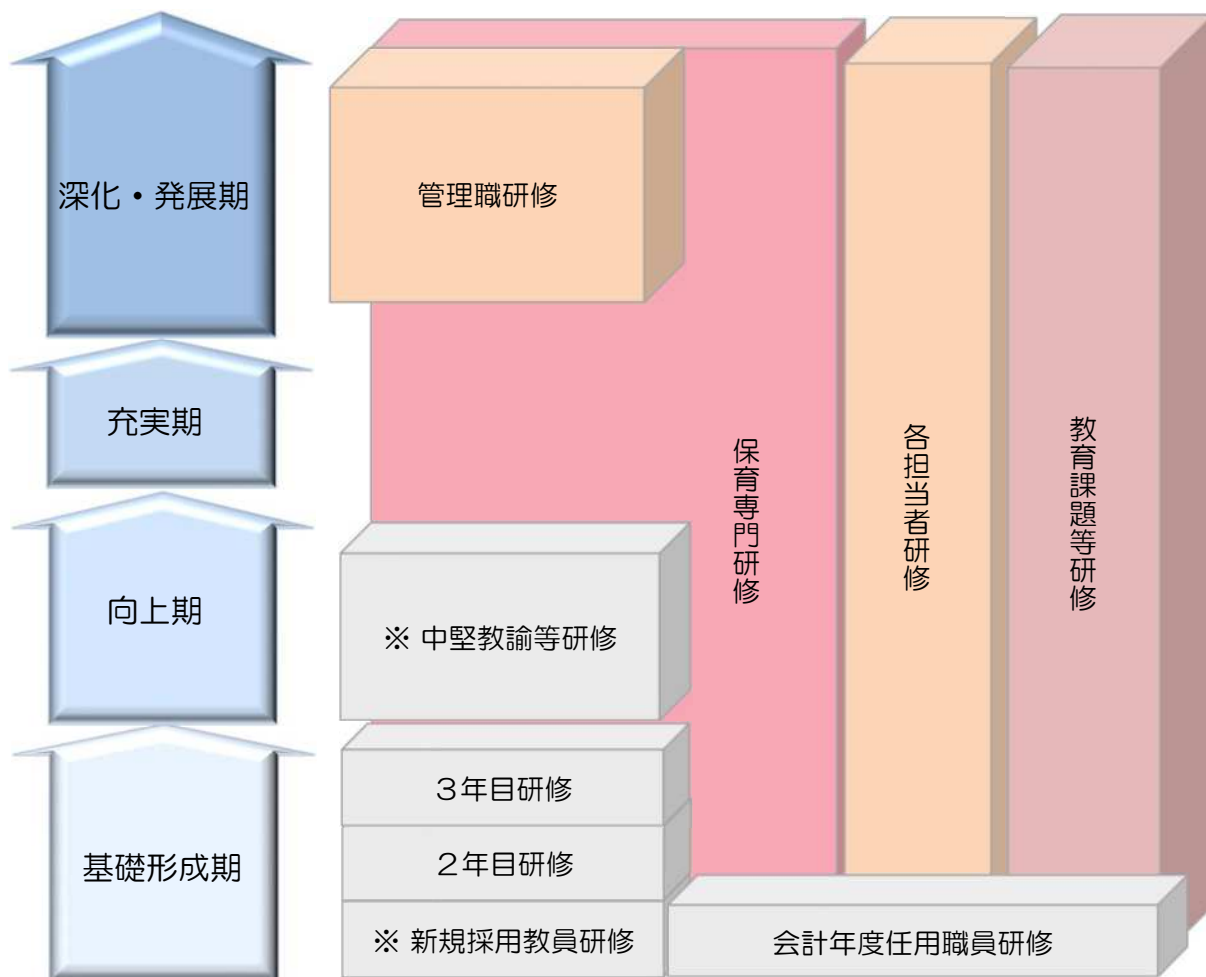
- ・人権教育研修 ・情報教育研修 ・各種研修 等

指標研修

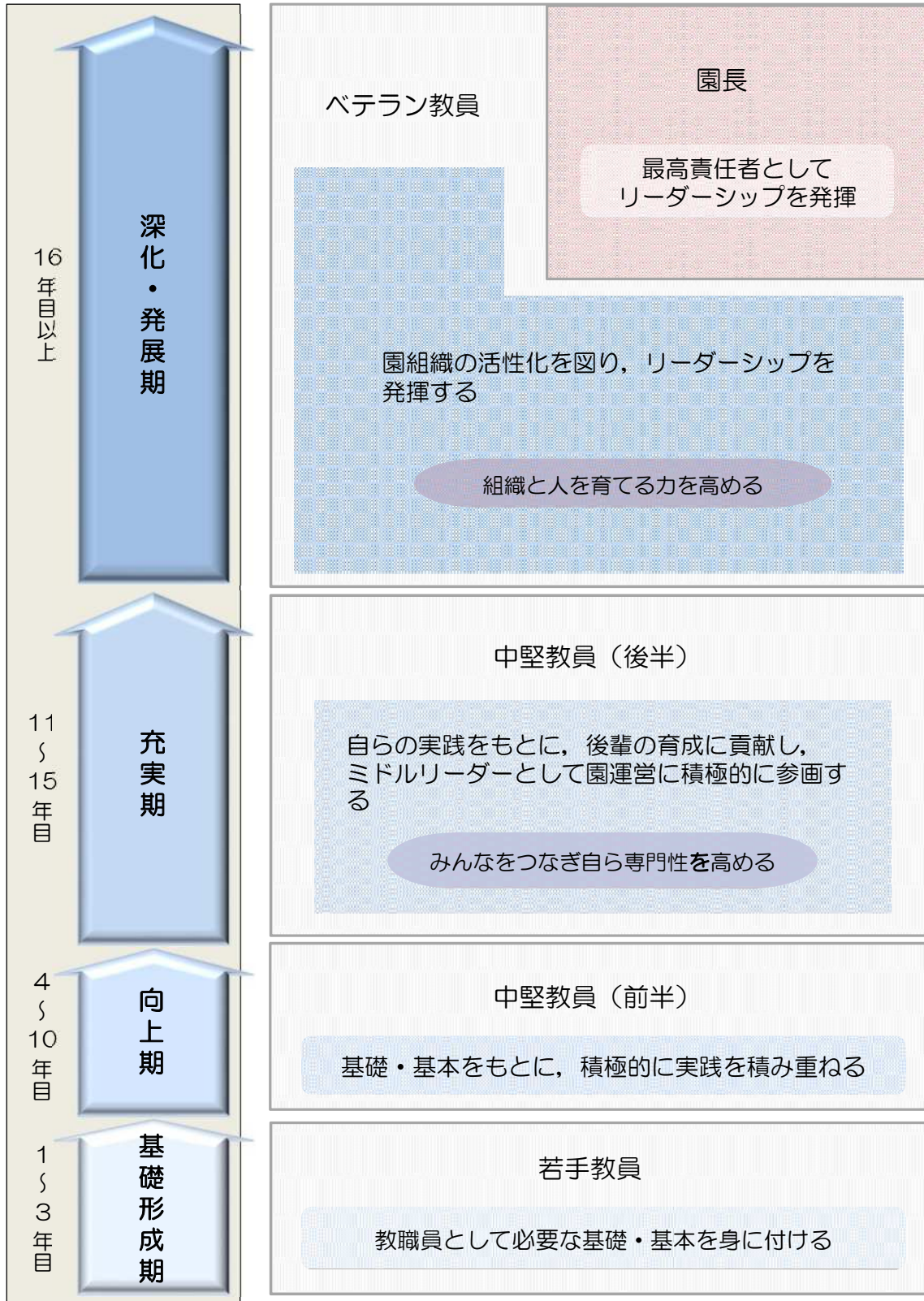
### 3 研修ステージ【就学前】



※ 新採用教員研修・中堅教諭等研修は法定研修 その他は全て岡山市独自の研修



#### 4 キャリアステージ【就学前】



## 5 資質能力と研修体系の相関【就学前】

